## 第1回策定委員会 議事要旨

主な意見	対応の方向性 (事務局回答等)
上野原の課題について	
・今回提示いただいた資料は、上野原市の抱える課題が非常に細かく整理されており、たた き台として有効であると感じている。	(意見として扱う。)
<ul><li>・上野原の平地部分や横断歩道下の空間を活用して自転車置場を設置してはどうか。</li><li>・このような内容は、都市計画マスタープランに含めていただけるのか。</li></ul>	・都市計画マスタープランは、市の方向性を 出すものである。駐輪場の整備については、 道路担当に話をして改善していただくほか、 本計画の中では「中心市街地の空洞化への 対応」のあたりに配慮事項を加えていくこと で検討していく。
・「中山間地域の過疎化」、「森林・農地の保全」 について謳っているが、それを妨げるものと して、クマ、シカ、サルなどへの対策も必要 だと思う。	・地区別の詳細な課題については、委員の意見 を地区別の課題に補足していく。
・全体で考えるところ、個別的に地域で考えるところを盛り込んで、上野原市はこのように考える、このようなまとめ方をすればよいのではないか。	・全体構想と地域別の構想それぞれに対し、 必要な意見を取り入れる。
・四方津駅のバリアフリーについて、市はどう とらえているのか。	・別に担当所管があるため、明確には答えられないが、市としてもエレベーターを設置したから バリアフリー化が終わりという認識はない。
・なぜ上野原には区分所有法適用の分譲マンションがないのか。分譲マンションがないので賃貸マンションに住んでいる人が多く、二年目の更新の際に都内に移転してしまう方が多い。	(意見として扱う。)
・上野原駅周辺は、観光地の要素もあるので、 ある程度まで整備計画をとりまとめた段階 で、商店街の方々に入ってもらったらどう か。そうすれば活性化につながると思う。	・議論を詰めながら、本計画でどのように記載 していくかということを考えていく。
マスタープランの位置づけ等について	
・出来た計画が絵に描いた餅では何にもならない。本計画の進め方について市の考え方を示していただきたい。 ・住民も参加する委員会を作って計画を実現させる方法を考える必要がある。	・本計画は実施計画ではなく、上野原市の進む べき「道しるべ」や「指針」をつくるもの である。実施計画が伴わないといけないと いう意見も踏まえ、基本的な共通理解を得る ため、都市計画マスタープランとは何かとい うことを次回提示する。
その他 委員会の進め方について	
・各委員の役割は、都市計画マスタープラン 策定に関して、分担を決め部分的に担当する のではなく、計画全体について討議するとい うことでよいか。	(意見として扱う。)
・次回の委員会も、当日資料が配付され、それ を用いて議論を行うこととなるのか。	・次回以降は、委員会の一週間前には資料を送 付する予定である。
・今回提示資料には時系列的なことが書かれて いないと感じている。	・意見を踏まえてプランを作成する。